



笠間市

広  
報

# かさま

平成 20 年 4 月 10 日発行 笠間市市長公室秘書課  
〒309-1792 茨城県笠間市中央 3-2-1 ☎0296-77-1101 FAX0296-78-0612  
URL <http://www.city.kasama.lg.jp/> E-mail [info@city.kasama.lg.jp](mailto:info@city.kasama.lg.jp)

市内中学校で卒業式

先生、みんな、ありがとう！



在校生に見送られる友部第二中学校の卒業生

## 今月の特集

- 平成 20 年度施政方針 (2 ページ)
- 平成 20 年度予算 (8 ページ)

4 2008  
April

Vol.25

## 美しい環境を未来へ

### 「かさま環境フォーラム」を開催 (2/23)

笠間の豊かな自然を守り、環境問題についての意識を高めようと、2月23日、友部公民館で「かさま環境フォーラム」(主催：かさま環境市民懇談会・笠間市)が開かれました。会場では、自然観察指導員の西原昇治さんの基調講演に続き、岩間第一小学校と箱田小学校の児童が環境を守るための取組みを発表したほか、笠間市環境基本計画についての報告も行われました。



会場に展示された、児童たちの活動報告

## ドッジボール県大会優勝

### 笠間ピュアスターズが山口市長を表敬訪問

第17回春の全国小学生ドッジボール選手権大会県大会で初優勝した「笠間ピュアスターズ」のメンバーが、2月26日、山口市長を表敬訪問し、その成績を報告しました。訪れたのは小学校6年生を中心とした選手16人と青木一久監督らチーム関係者。3月に神奈川県海老名市で開かれる関東大会での活躍を誓い、山口市長からも激励のことばが贈られました。



山口市長を表敬訪問した笠間ピュアスターズのメンバー

## 人権の尊さを学ぶ

### 岩間第二小学校に茨城県知事から感謝状

サルビアやマリーゴールドをみんなで育て、相手への思いやりや協力することを学ぶ岩間第二小学校の5・6年生。このほど、身近な自然と社会性を背景に人権尊重の重要性を学んできたことが評価され、茨城県知事並びに水戸地方法務局長からの感謝状が、市の人権擁護委員を通して同校に贈呈されました。児童たちは、花に触れ、同じように人と接する気持ちを大切にしています。



感謝状が贈られた岩間第二小学校の児童たち

## 笠間市総合公園内に

### 夏椿 100 株が寄贈されました

このほど、笠間市に夏椿(シャラの木)100株が寄贈され、3月3日、笠間市総合公園北駐車場の植樹帯に植えられました。寄贈してくれたのは森田功而さん(笠間)で、笠間市の公共施設の景観の一助にと、寄贈の申し出をいただきました。今後、初夏を彩る可憐な花が、訪れる人たちを楽しませてくれるでしょう。



森田さん(左から二人目)と植樹していただいた皆さん

## 第57回茨城県柔道選手権大会 小学4年生男子の部優勝 [2/24]



石川 竜多選手（笠間小学校）

## 第8回 桃宴 笠間のお雛様展を開催

1月26日から3月3日まで、お雛様をテーマにした恒例行事「桃宴～笠間のお雛様展～」(主催：同実行委員会・TMOかさま)が開かれました。会場の陶の小径やギャラリーロードなどでは、窯元による笠間焼の陶雛づくり体験や幼稚園児親子が作った雛人形の展示、コンサートなどが行われたほか、笠間稲荷門前通りには色鮮やかなつるし飾り雛が飾られ、訪れる人を楽しませました。



笠間稲荷門前通りに飾られた「つるしびな」

# ま ち の 話 題

## 犬たちとのコミュニケーション 笠間小学校と箱田小学校で動物愛護教室

2月4日と20日、笠間小学校と箱田小学校でそれぞれ動物愛護教室(主催：茨城県動物指導センター・笠間市)が開かれ、笠間小学校の4年生児童93人と箱田小学校の4年生児童22人が参加しました。この教室は、動物の習性や命の大切さなどを学ぶもので、会場の体育館では、犬の心臓の音を聴診器で聞く体験や犬との接し方、遊び方などを学習しました。今後も、小学校などを対象に広く学習や啓発活動に取り組んでいきます。



犬の心臓の鼓動を聴診器で聞く箱田小学校の児童たち



受賞の報告に山口市長のもとを訪れた田中組合長(左)と大平敏正さん(右)

## 米の安定生産に寄与 南友部集落営農生産組合が優秀賞 [2/26]

米の安定生産や品質向上、安全安心への配慮を実践している個人や団体をたたえる「第51回茨城県稲作共進会」表彰式が、2月26日、茨城県JA会館(水戸市)で開かれ、南友部集落営農生産組合(代表：田中昭さん)が「ゆめひたちの部」で優良賞を受賞しました。同組合は、茨城県が育成した品種「ゆめひたち」の生産で、低コスト・安全な米作りに取り組み、初の栄誉に輝きました。

# 電話番号一覧

(笠岡) 笠岡図書館 …… 72-5046  
 (友部) 友部図書館 …… 78-1200  
 (岩間) 岩間図書館 …… 45-2082  
 (笠保) 笠保保健センター …… 72-7711  
 (友部) 友部保健センター …… 77-9145  
 (岩間) 岩間保健センター …… 45-7888  
 (とらさぎ保) とらさぎ保育所 72-0254  
 (くるす保) くるす保育所 …… 72-0563

(いなだ保) いなだ保育所 …… 74-2304  
 (ともべ保) ともべ保育所 …… 77-6105  
 (岡) 笠間市立病院 …… 77-0034  
 (ほ) いこいの家はなさか …… 77-5110  
 (笠公) 笠間公民館 …… 72-2100  
 (友公) 友部公民館 …… 77-7533  
 (岩公) 岩間公民館 …… 45-2080  
 (岩海) 岩間海洋センター …… 45-7085

・笠間・友部地区から岩間地区の施設への問合せは、(0299) をつけてください。  
 ・岩間地区から笠間・友部地区の施設への問合せは、(0296) をつけてください。

日付	行 事	健診・予防接種など
19月	ふれあい広場 (いなだ保) 9:30 ~ 11:30 子育て交流広場 ぼっかぼか (友保) 13:00 ~ 15:00	ぼかぼかりハビリ (友保) 13:00 ~ 15:30 2歳児歯科健診 (笠保) 受付 13:00 ~ 13:10
20火	窓口サービス延長【岩間支所】 17:30 ~ 19:30 おひさま教室 (笠保) 10:00 ~ 11:30[要予約]	健康相談 (友保) 9:00 ~ 11:00 (笠保) 9:00 ~ 11:00 ポリオ (友保) 受付 13:00 ~ 13:20 3歳児健康診査 (岩保) 受付 13:00 ~ 13:20
21水	窓口サービス延長【市役所本所】 17:30 ~ 19:30 子育て広場 (くるす保) 9:00 ~ 12:00 夢いっぱいクラブ (ともべ保) 9:30 ~ 11:30	離乳食教室 (友保) 10:00 ~ 11:30 心の相談室 (友保) 9:30 ~ 11:00 心のデイサービス (友保) 10:00 ~ 15:00 リハビリ (笠保) 13:00 ~ 15:30 ポリオ (笠保) 受付 13:00 ~ 13:20
22木	窓口サービス延長【笠間支所】 17:30 ~ 19:30 子育て交流広場 ぼっかぼか (友保) 13:00 ~ 15:00 行政相談 (友保) 13:00 ~ 16:00 (秘書課 内線 224)	1歳児相談 (友保) 受付 9:00 ~ 10:00
23金	ふれあい広場 (いなだ保) 9:30 ~ 11:30	総合健診 (岩保) 受付 6:30 ~ 9:00
24土		総合健診 (岩保) 受付 6:30 ~ 9:00
25日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30 ~ 12:00	
26月	子育て交流広場 ぼっかぼか (友保) 9:30 ~ 11:30、 13:00 ~ 15:00 ふれあい広場 (いなだ保) 9:30 ~ 11:30	リハビリ (友保) 13:00 ~ 15:30 ポリオ (笠保) 受付 13:00 ~ 13:20 心のデイサービス (岩保) 10:00 ~ 12:30
27火	窓口サービス延長【岩間支所】 17:30 ~ 19:30	健康相談 (友保) 9:00 ~ 11:00 (笠保) 13:00 ~ 16:00
28水	窓口サービス延長【市役所本所】 17:30 ~ 19:30 子育て広場 (くるす保) 9:00 ~ 12:00 夢いっぱいクラブ (ともべ保) 9:00 ~ 11:30	総合健診 (友保) 受付 6:30 ~ 10:00 心のデイサービス (友保) 10:00 ~ 15:00 リハビリ (笠保) 13:00 ~ 15:30 (岩保) 13:00 ~ 15:30
29木	窓口サービス延長【笠間支所】 17:30 ~ 19:30	総合健診 (友保) 受付 6:30 ~ 10:00 BCG (友保) 受付 13:00 ~ 13:20 心のデイサービス (笠保) 10:00 ~ 15:00
30金	ふれあい広場 (いなだ保) 9:30 ~ 11:30	ポリオ (岩保) 受付 13:00 ~ 13:20
31土		婦人科検診 (岩保) 受付 12:30 ~ 13:00

## + 5月の休日救急診療当番(9:00~17:00)

日付	曜日	病院名	電話番号
3	土	あさひクリニック 太田皮フ科	(友)0296-78-5011 (笠)0296-72-7777
4	日	とらだ内科消化器科 石本病院	(友)0296-70-5500 (笠)0296-72-4051
5	月	高瀬医院 栗屋医院	(岩)0299-45-2140 (笠)0296-72-1567
6	火	わたなべ整形外科 いけうち医院	(友)0296-70-5577 (笠)0296-72-1105

日付	曜日	病院名	電話番号
11	日	本多内科・循環器科医院 笠間耳鼻咽喉科	(岩)0299-37-8556 (笠)0296-73-0111
18	日	山本内科小児科医院 石本病院	(友)0296-71-2232 (笠)0296-72-4051
25	日	石橋内科医院 河村医院	(友)0296-71-3181 (笠)0296-72-2121



医師の都合により、変更することがあります。確認の上、診療を受けてください。

# 情報カレンダー

# 5月

MAY

日付	行 事	健診・予防接種など
1 木	子育て交流広場ぼっかぽか(反保) 13:00 ~ 15:00	ポリオ(反保)受付 13:00 ~ 13:20 BCG(岩保)受付 13:00 ~ 13:20
2 金	ふれあい広場(いなだ保) 9:30 ~ 11:30	
3 土		
4 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30 ~ 12:00	
5 月		
6 火		
<b>【春のイベント】</b> 笠間つつじまつり 4/19 ~ 5/11 笠間つつじ公園 笠間の陶炎祭 4/29 ~ 5/5 笠間芸術の森公園 匠工房・笠間フェア 4/29 ~ 5/5 茨城県工業技術センター窯業指導所 笠間骨董我楽多市 5/2 ~ 5/5 笹目酒造裏駐車場 大地の宴 かさま春市 5/3・5/4 大町公園通り駐車場		
7 水	窓口サービス延長【市役所本所】 17:30 ~ 19:30 子育て広場(くるす保) 9:00 ~ 12:00 夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30 ~ 11:30	ポリオ(反保)受付 13:00 ~ 13:20 心のデイサービス(反保) 10:00 ~ 15:00 リハビリ(笠保) 13:00 ~ 15:30
8 木	窓口サービス延長【笠間支所】 17:30 ~ 19:30 子育て交流広場ぼっかぽか(反保) 13:00 ~ 15:00	3~4か月児相談(反保)受付 9:00 ~ 10:00 BCG(反保)受付 13:00 ~ 13:20 婦人科検診(笠保)受付 12:30 ~ 13:00 心のデイサービス(岩保) 10:00 ~ 12:30 ポリオ(岩保)受付 13:00 ~ 13:20
9 金	ふれあい広場(いなだ保) 9:30 ~ 11:30	婦人科検診(笠保)受付 12:30 ~ 13:00
10 土		両親学級(反保)受付 9:30 ~ 9:45
11 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30 ~ 12:00	
12 月	子育て交流広場ぼっかぽか(反保) 9:30 ~ 11:30、 13:00 ~ 15:00 ふれあい広場(いなだ保) 9:30 ~ 11:30	リハビリ(反保) 13:00 ~ 15:30 マタニティビクス(反保)受付 13:15 ~ 13:30 ポリオ(笠保)受付 13:00 ~ 13:20
13 火	窓口サービス延長【岩間支所】 17:30 ~ 19:30	健康相談(反保) 9:00 ~ 11:00 (笠保) 9:00 ~ 11:00 ポリオ(反保)受付 13:00 ~ 13:20
14 水	窓口サービス延長【市役所本所】 17:30 ~ 19:30 子育て広場(笠公) 9:00 ~ 12:00 行政相談(岩保) 13:00 ~ 16:00 (秘書課 内線 224) 夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30 ~ 11:30	心のデイサービス(反保) 10:00 ~ 15:00 3~4か月児相談(笠保)受付 9:45 ~ 10:00 リハビリ(笠保) 13:00 ~ 15:30 (岩保) 13:00 ~ 15:30
15 木	窓口サービス延長【笠間支所】 17:30 ~ 19:30 子育て交流広場ぼっかぽか(反保) 13:00 ~ 15:00 子育てサロン 9:00 ~ 11:30 みなみ公民館 (更生保護女性会 甲斐邦子 (0296-72-1477))	両親学級(反保)受付 9:30 ~ 9:45 心のデイサービス(笠保) 10:00 ~ 15:00
16 金	子育て交流広場「てんとう虫」(岩保) 10:00 ~ 11:30 ふれあい広場(いなだ保) 9:30 ~ 11:30 地域児童相談(岩保) 10:00 ~ 16:00	3歳児健康診査(反保)受付 13:00 ~ 13:20 1歳児相談(笠保)受付 9:45 ~ 10:00 BCG(笠保)受付 13:00 ~ 13:20
17 土		
18 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30 ~ 12:00	

# 市民参画のまちづくり

## 笠間市まちづくり教室

だより

問合せ 市民活動課 (内線 135) Mail: katsudo@city.kasama.lg.jp

活動報告⑫

「茨城大学卒業論文発表会 2008」

今年で4回目となる笠間での卒論発表会。今年は、笠間稲荷神社の稲光閣を会場に、8名の学生が卒業論文を発表しました。

私たち3年生は、来年の卒論発表に向けた勉強と会場での発表補助を兼ねて参加しました。発表会を通して感じたことは、笠間市民の地域振興に対する関心の高さです。「団塊世代と地域活性化」の発表後には、団塊の世代の方が自分の思いを熱く語り、団塊世代の人材活用について考えさせられました。また、「笠間稲荷寿司」をテーマにした発表には、参加者が熱心に耳を傾け、それだけ地域に対する思いが強いのだと感じました。

私たち3年生も、来年は発表する立場です。笠間の方が興味を持ち、笠間に貢献できるような卒論を作りたいと思います。



参加者との意見交換も大学生にとっては貴重な経験



4年間の学習の成果を分かりやすく発表

「戸籍法・住民基本台帳法の一部を改正する法律」が、5月1日から施行される予定です。これにより、戸籍証明書・住民票等を請求するときや、戸籍関係の届出をするときは、窓口で「本人確認」が必要になります。本人確認は、各種証明書を、本人になりすまして、不正に取得することを防ぎ、個人情報を保護するために実施するものです。



窓口での「本人確認」が、法律で義務付けられました

問合せ先 ▼市民課 (内線 147)

戸籍証明書・住民票等を請求されるときは、運転免許証・パスポート・写真付き住基カード等の本人確認書類を忘れずにお持ちください。また、写真付きの証明書類をお持ちでない方は、各種健康被保険者証・年金手帳などを複数提示していただき、口頭質問による確認も合わせて行います。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

いばらき不動産の街並み提案型分譲地

いばらき不動産の街並み提案型分譲地

### プレストンガーデン旭町 好評分譲中

平均区画面積107坪の大区画 詳しくは [いばらき不動産](#) [検索](#)



株式会社 いばらき不動産

TEL.0296-78-5545

E-mail [ibaraki@if-sun.co.jp](mailto:ibaraki@if-sun.co.jp)

# 4月から、保育所(園)の保育料を旧市町の最低額で統一します。



保育料は、今まで、合併前の旧市町の区域ごとに定められていましたが、平成20年4月から、区域（笠間、友部、岩間）ごとの各区分の最低額で、下表のとおり統一します。

これは、合併後3年を目途に統一することとなっていた合併事務事業調整方針に基づくもので、市では、県内保育料の状況を調査するとともに、平成18年11月に笠間市保育料審議会（委員12人、公開開催）を設置し、諮問しました。

審議会では、旧市町の保育料に大きな差があったため、平成19年1月から慎重に審議を重ね、「保育料は、国の基準で定める各階層の額の5割～7割等とし、厳しい財政状況の中、子育て家庭の負担に対し、最大限に配慮した保育料に統一・決定されますように」とする結果を、8月に市長あてに答申しました。

この答申を受け、市では県内合併市における保育料の設定方法、旧市町保育料の歴史的経緯及び答申書の考え方を踏まえ、子育て支援・少子化対策として保育料を最大限に軽減し、合併によって統一すべき保育料については、「各区分の最低額による保育料」で統一することに決定したものです。

## 笠間市保育料徴収基準額表

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分			徴収基準額（月額）		
区分	定義		3歳児未満	3歳児	4歳児以上
第1階層	生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）		0円	0円	0円
第2階層	第1階層及び第4から第7階層を除き、前年度分の市町村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	市町村民税非課税世帯	4,000円	2,400円	2,400円
第3階層		市町村民税課税世帯	10,000円	7,000円	7,000円
第4階層	第1階層を除き、前年度分の所得税課税世帯であって、その所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯	40,000円未満	19,000円	16,000円	16,000円
第5階層		40,000円以上 103,000円未満	33,000円	25,000円	23,000円
第6階層		103,000円以上 413,000円未満	45,000円	26,000円	23,000円
第7階層		413,000円以上	52,000円	26,000円	23,000円

問合せ先：子ども福祉課（内線162）



県下最大級の「アンナペレナ大聖堂」で永遠の愛を誓う！！

### 「親子2世代」結婚式キャンペーン

¥500,000-OFF  
キャンペーン期間  
平成20年・12月末日まで

新郎または新婦のご両親が当館で結婚されたカップルが対象です！  
※70名様以上の挙式・披露宴をご利用された場合※他のプランとの併用は致しかねますのでご了承下さい



### 用途で選べる大小18の多彩なバンケット

歓送迎会・謝恩会・卒園卒業入学就職祝い・節句祝いなど  
少人数より承り中！ご予算のご相談等お気軽にお問合わせ下さい。

詳しくはパークスガーデンプレイスまでお問い合わせ下さい。全プラン30日前のご予約でもOK！

茨城県笠間市旭町305 TEL.0296-78-1122 FAX.0296-77-3924 営業時間10:00～

北関東自動車道  
桜川筑西IC



# 平成 20 年度笠間市人事 (部課長級)

市長公室長 秘書課長 参与兼職員課長	塩田満夫 菅井 信 藤枝 勉	企画政策課長 企画政策課企業誘致推進室副参事兼室長	橋本雅晴 橋本雅晴	情報政策課長 行政推進課長	上野憲一 櫻井史晃	総務部長 総務課長 参事兼笠間支所長兼地域総務課長	深澤悌二 中田 明 光又千尋	総務課長 財政課長 管財課長 税務課長 納税課長	横田文夫 埴 栄 柏原 博 成田 旬 鶴田 開	市民生活部長 市民活動課長 市民課長 環境保全課長	打越正男 前嶋晃司 小松崎栄一 郡司一美	笠間支所市民窓口課長 笠間支所生活課長 笠間支所生活課長	中庭要一 小林かつえ 井口 清	岩間支所生活課長 岩間支所生活課長	小松崎則男 小松崎則男	福祉部長兼福祉事務所長 社会福祉課長	岡野正三 藤枝政弘
子ども福祉課長 高齢福祉課長 笠間支所福祉課長 笠間支所福祉課長	大月英明 中村一男 小滝徳治	保健衛生部長 健康増進課長 市立病院院長 市立病院事務局長	仲村 洋 青木 隆 川井健一 石塚恒夫	産業経済部長 農政課長 農政課副参事 農村整備課長 商工観光課長	青木 繁 山口忠栄 藤田幸孝 西山政次 岡井俊博	都市建設部長 都市建設課長 道路整備課長 都市計画課長 笠間支所道路整備課長	小松崎登 大石直人 伊勢山正 仲田幹雄 竹川洋一	岩間支所道路整備課長 上下水道部長 水道課長 下水道課長	飯田 満 早乙女正利 持丸正美 長谷川輝男	教育委員会教育次長 学務課長 指導室長	加藤法男 大和田俊郎 高橋一夫	生涯学習課長 副参事兼笠間公民館長 副参事兼笠間図書館長 スポーツ振興課長	小坂 浩 郡司 弘 綿引孝一 松江和男	会計管理者 會計課笠間分室副参事 議会事務局次長 議会事務局次長 監査委員事務局次長(兼公平委員会事務局次長) 農業委員会事務局次長 環境保全課副参事(笠間・水戸環境組合) 市民課副参事(笠間広域事務組合)	仲村新一郎 矢口雄一 鈴木健二 高野幸洋 西連寺洋人 町田誠一 中野裕二 高安行男	消防本部消防次長 消防本部消防次長兼笠間消防署長 消防本部総務課長 消防本部予防課長 消防本部警防課長 消防本部通信指令課長 友部消防署長 友部消防署長 岩間消防署長	植木敏夫 大津英一 杉山 豊 畑岡孝信 角田恵司 小池 明 藤枝一美 中村 正

## こんにちは市長室です



山口市長

### さくら前線

桜の花を見て、何を感じるでしょうか。桜は日本人の心を和ませ、新しい息吹を感じさせてくれるのではないのでしょうか。

笠間市の木は「桜」であります。市内には、笠間・友部・岩間地区にそれぞれ桜の名所である佐白山、北山公園、愛宕山があります。また、下市毛のしだれ桜、宍戸のしだれ桜など、市民以外にもファンを持つ桜があり、多くの人たちに感動を与えています。

開花に合わせて桜まつりが開かれる市内はにぎわい、桜を愛し、育てようと取り組んでいる「日本さくらの会」の支部や市内のさくらマップ制作に取り組んだ「地域資源発掘隊」の活動など、団体や個人の皆さんがそれぞれに桜に思いを寄せて活動を行っています。桜は生き物であり、愛情を持って育て、守ることにより一段とはなやかな花を咲かせてくれます。

全国各地には桜の名所や桜をもとに街づくりを行っている所が数多くあります。市にも、「桜の里づくり」を」との要望もたくさん届いています。線をつながらるよう3地区の名所を育てながら、市民が待ち望むような桜の里づくりができればと勝手な思いを持っていきます。市民と行政が一体となって取り組むことにより、10年、20年後の4月に桜で包まれたまちをつくり上げることは可能であります。想像すると気持ちがあわくわくします。思いが散らないように取り組みたいと思います。



家庭教育学級で生徒・保護者を前にして(2/27、友部中学校)

笠間市長  
山口伸樹



## 認知症治療をあきらめない

笠間市立病院長 石塚恒夫

今まで私はアリセプト（※1）の使用に積極的でありませんでした。病状悪化や消化器症状等で中断されることも多く、2004年に発表された英国の臨床試験で良い成績が出なかったためです。英国では使用停止が提案されましたが、個々には効く患者がいると患者団体から反対を受けました。日本でもテレビで早期発見・早期治療でうまくいった患者さんが紹介され、早期にアリセプトを処方されなかったことを悔やむ患者家族の涙が映されます。つまり平均的には効かないのですが、よく効く患者もいるのであきらめられないのです。

それではよく効く患者は増やせるのでしょうか。1750例の処方経験を持つ河野和彦先生によると、通常より少ない投与量なのに63%もの患者が改善しているのです。アリセプトは基本的に興奮系薬剤であり、興奮症状が出現したら過剰蓄積と考え減量するということがポイントです。確かにアリセプトの血中濃度半減期は60～90時間と長く、代謝の落ちた高齢者ではさらに蓄積されやすいのです。実際に私も通常の半量程度で開

始したところ、初期脱落もなく継続できる患者が多くなりました。薬の増減の検討のため家族と話す機会も増えるので、たとえ効果がなかったとしても患者の問題点を良く把握できます。

それでもなお認知症は医療よりも介護が必要な病気です。認知症での医療の役割は、むしろ介護のサポートにあるのかもしれませんが。認知症の幻覚・妄想に統合失調症用の抗精神病薬が使われますが、死亡率が高くなると警告されています。しかし病状を把握しながら必要最低限の量・期間で投与することで、鎮静させ過ぎずに介護の手間を減らすことも可能です。一過性の認知機能悪化を来たす病態や薬に精通することも必要でしょう。身近な医師が認知症治療をあきらめないことで、患者の穏やかな生活を少しでも継続できると今は考えています。

（※1）アルツハイマー型認知症に対する国内唯一の治療薬。脳内神経伝達物質アセチルコリンの分解を抑えることで、低下している作用を補う。脳萎縮自体は抑えられないので、症状の進行を半年遅らす程度の効果とされる。

食生活改善推進員が紹介する

### かさま食彩

春ならではの味覚、「苦み」を感じられる一品です。どうぞお試しください。



栄養素量（1人分）エネルギー…114kcal  
たんぱく質…12.4g 脂質…4.3g 塩分…1.2g

### 菜の花とささみのごま和え

材料（4人分）

菜の花	35g
鳥のささみ	150g
ごま	4g
桜えび	4g
塩	少々
だし汁（鶏肉のゆで汁でよい）	大さじ1
しょうゆ	大さじ1.5

作り方

1. 鶏のささみは筋を取り、塩少々を入れた熱湯でさっとゆでて、手で食べやすい大きさにさく。
2. 菜の花をゆでる。3cm位に切る。
3. 鶏のささみ、菜の花に桜えび、ごま、醤油、だし汁を加えて和える。

・ 活動中です ・

# こづみかん



笠間公民館 ☎0296-72-2100  
友部公民館 ☎0296-77-7533  
岩間公民館 ☎0299-45-2080

## 卒園児たちの作品展

3月1日(土)～3月8日(土)まで、友部公民館ロビーで、3月に卒園する友部・岩間地区の園児たちの作品展が行われました。これは、友部ロータリークラブの主催で、陶板に園児がそれぞれに自分の顔を書き、焼き上がったものを作品として展示したものです。来館者も、卒園児たちのかわいい作品を見て心を和ませていました。作成した園児たちも作品を見学を訪れ、お友だちの作品を鑑賞しました。

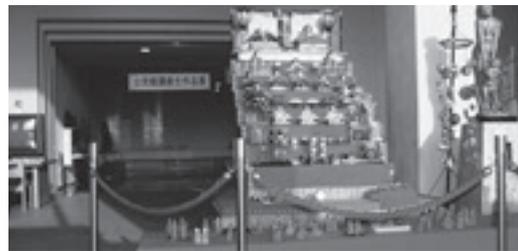


作品展を見学する友部保育所の子どもたち

## 定期講座生の後期発表会

2月23日(土)～3月9日(日)まで笠間公民館で開催されました。舞台では、たのしいコーラスと子ども日本舞踊が披露され、それぞれの日ごろの成果に対して大きな拍手が鳴り響きました。また展示室には、クラフト工房(焼き物)・コットンクラブ・手編み教室の作品が展示され、高度な技を見ることができました。

また、スローライフ講座生が「自分のための男雛・女雛づくり」と題して制作した陶雛を「桃宴」期間中、エントランスホール中央にひな壇飾りと一緒に飾りました。ホールいっぱいの華やかなお飾りは、訪れる市民の方の目を楽しませていました。



エントランスホールに飾られた雛壇

## 平成 20 年度長寿学校の学校生募集について

岩間公民館では、平成 20 年度の長寿学校開校式を4月 18 日に開催します(毎月第 3 金曜日開催、8 月・11 月は休み)。内容は、様々な分野の講師を呼んで、講話をいただき、自分自身のために役立てていただくものです。

募集は、各地区老人クラブで一括募集していますが、個人的に参加してみたい方は、ぜひ申し込みください。(60 歳以上の方が対象です。)

申込方法 岩間公民館へ直接申し込むか電話で申し込みください。

電話番号 0299 - 45 - 2080



長寿学校でシルバーリハビリ体操を体験

平成 20 年度の各公民館講座の受講生を募集しています。詳しくは、市報 4 月号折込み、または各公民館配置の「平成 20 年度 公民館講座 募集案内」をご覧ください。

◆友部図書館リユースフェアを開催

友部図書館では、3月1日・2日の2日間、「リユースフェア」を開催しました。今回のリユースフェアでは、保存期間を過ぎた除籍雑誌や、寄贈していただいた資料の中で、すでに図書館で所蔵している資料や痛みのある資料などを市民の皆さんにご活用いただきました。集まった募金は、社会福祉協議会を通じて社会福祉に役立たせていただきます。ご協力、ありがとうございました。

◆笠間図書館読み聞かせ講座を開催

笠間図書館では、2月28日に市内保護者向けの読み聞かせ講座「子どもと楽しむ読み聞かせ」を開催しました。

講師には、常陸大宮市で読み聞かせや子育て支援活動を行っている平島則子さんを迎え、家庭での読み聞かせの楽しみ方について講話いただきました。

平島さんの豊富な経験から語られる話に、参加者の皆さんも楽しく耳を傾けていました。



読み聞かせ講座の様子

笠間市では、平成20年3月に「笠間市子ども読書活動推進計画」を策定し、具体的な取組みとして、家庭での読み聞かせを進めています。ご家庭で読み聞かせの楽しいひと時を過ごしてみたいかかでしょうか。

音声サービス

市内ボランティアグループが収録した「広報かさま」「広報かさまお知らせ版」などの音訳テープを視覚障害者の方などを対象に貸出しています。どうぞご利用ください。



笠間図書館

- ◆おはなし会(0歳~3歳向け 午前11時~11時20分)  
5月2日(金) おはなし会はありません。  
5月16日(金) 『すすめくんどこでこはんたべるの?』ほか
- ◆おはなし会(4歳~6歳向け 午後2時~2時30分)  
5月4日(日) おはなし会はありません。  
5月11日(日) 『せんたくかあちゃん』ほか  
5月18日(日) 『ももたろう』ほか  
5月25日(日) 『うみへいくピン・ポン・バス』ほか
- ◆ビデオ映画上映会(午後2時~)  
5月17日(土) 『サッド・ムービー』(109分)



友部図書館

- ◆おはなし会(4歳~小学生向け 午後2時~)  
5月4日(日) 『そらいろのたね』ほか  
5月17日(土) 『やまんばとこぞうさん』ほか
- ◆みんなおいでよ(0歳~3歳向け 午前10時30分~)  
5月25日(日) 『おへそどこ?』ほか
- ◆名作映画会(午後2時~)  
5月25日(日) 『ファイヤーウォール』105分
- ◆ギャラリー  
4月29日(火)~5月11日(日)  
「友部押し花サークル」  
5月13日(火)~5月25日(日)  
「和紙ちぎり絵 すずの会」  
5月27日(火)~6月8日(日)「友部写友会」



岩間図書館

- ◆おはなしのとびら(午前10時~10時30分)  
5月10日(土) 『どらせんせい』ほか

※行事等は、各館にお問い合わせください。

# 平成20年度施政方針

〈3月4日 第1回笠間市議会定例会より〉

平成20年度予算並びにその他の議案を提出するに当たり、市政運営の基本方針と主要な施策の概要を申し述べ、議員各位をはじめ市民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

地方分権や市町村合併の進展により、まちづくりや福祉など住民に身近な分野の行政サービスは、基礎的自治体である市町村が、主体的に地域の実情に応じたサービスを提供していくことが求められております。

笠間市においても、自主的・自立的なまちづくりに取り組み、住民サービスの向上を図るため、今まで県の権限であった土地利用や福祉関係等の事務を包括的に移譲する「まちづくり特例市」の制度を、平成20年度から21年度にかけて、2か年にわたり段階的に受け入れることといたしました。

また、行財政改革の一環として、行政運営の効率化、市民サービスの向上を図るため、これまでも観光施設やスポーツ施設等について、積極的かつ計画的に民間委託や指定管理者制度の活用を進めてまいりましたが、今後も積極的な導入を検討してまいります。

昨年の4月に新市として初めての総合計画を策定し、計画のもと各種事業を展開してまいりました。新年度は、重要事業事業を含む3か年実施計画を定めましたので、この実施計画に基づき、『住みよいまち 訪れてよいまち 笠間』くみんなどで創る文化交流都市を目標として、合併後の新市の一体感の醸成に努めながら、まちづくりに取り組んでまいります。中でも、企業誘致と少子化対策に一層力を入れてまいりたいと考えております。

企業誘致に関しては、茨城中央工業団地（笠間地区）にイオン進出が決定されたことは、新たな雇用の創出と地域活性化につながるものと期待しています。地元としての課題である中小事業者への支援に関しましては、県とともに取り組んでまいります。

また一方で、雇用の場の確保は、本市にとりまして活力あるまちづくりを進める上で重要な課題であり、企業誘致の一層の推進が必要であると考えております。その体制づくりとして、企画政策課に企業誘致推

進室を新たに設置いたします。

少子化対策に関しましては、全国的な傾向として、少子化による人口減少が続いております。本市においても、昨年一年間で約340人の人口が減少しております。この減少に歯止めをかけ、若者を中心とした人口の定住化を図り、魅力ある笠間市とするため、少子化対策を重要事業に位置付け、保育料の軽減事業、地域子育て支援拠点事業、マル福自己負担助成事業、不妊治療助成事業、妊婦検診推進事業、出会い創出事業などを推進してまいります。

また、企業誘致推進室の設置と合わせて、本年4月に組織機構の一部見直しを行い、都市計画法に規定する開発行為の許可等の事務のため、都市計画課に開発指導グループを置き、生活保護業務の充実を図るため、社会福祉課に保護グループを置きます。より一層の市民サービスに努めてまいります。

道路特定財源の暫定税率につきましては、「文化交流都市」の実現には維持が必要であります。仮に暫定税率が廃止されると、本市においては3億円余の歳入減となり、さらに国の補助金等も削減されることを考慮すると、道路建設に関する財源は現在の約半分に落ち込むと想定されます。さらに、国・県においても大幅な減収となることから、国・県道をはじめ本市の道路整備は多大な影響を受けることとなります。道路特定財源の暫定税率維持は、本市のまちづくりにとって必要不可欠でありますので、今後も引き続き市議会とともに国等へ働きかけてまいります。

# 情報コーナー

■は申込み先、  
■は問合せ先です。

## 案内

### 森林湖沼環境税の導入について

茨城県では、4月から森林湖沼環境税を導入します。県民の皆さんのご理解をお願いします。

**課税期間**▼平成20年度～24年度までの5年間

### 税率

個人▽個人県民税均等割（現行1,000円）に年額1,000円上乗せ  
法人▽法人県民税均等割に年額10%を上乗せ

**税収見込み**▼概ね年16億円（5年間で80億円）

### 税収の使途

- ・ 荒廃した森林の間伐、平地林、里山林などの身近な緑の保全
- ・ 県産材利活用の推進
- ・ 森林環境教育などを通じた県民意識の醸成
- ・ 高度処理型浄化槽普及促進、下水道などへの接続促進などの生活排水対策の強力な推進
- ・ 農地や市街地からの流出水対策の推進
- ・ 市民団体活動支援の充実、意識啓発活動の強化 など

### ご意見をお寄せください

笠間市では、ホームページやEメール、本所・支所備付けのご意見箱、お手紙等で、市民の皆さんのご意見やご要望をいただいています。お気軽にご利用ください。

**閩秘書課**（内線2224）

### 医療福祉制度（マル福）をご存知ですか

マル福制度とは、各種健康保険の加入者が、病院や歯科医院などの医療機関にかかったときに、医療費が助成される制度です。この制度を利用するには、申請が必要です。種類ごとに一定の所得要件がありますが、該当すると思われる方は、申請手続きを行ってください。

**閩保険年金課**（内線142）

マル福の種類	対象者	申請に必要なもの	助成額	
			県補助対象助成額	市単独助成額
乳児	1歳児未満の乳児	子の名前が入った保険証、印鑑、銀行の通帳またはカード	保険自己負担額から医療福祉費自己負担額を除いた額	医療福祉費自己負担額（外来・入院）入院時食事負担額
幼児	1歳以上小学校未就学児			
妊産婦	母子手帳をもらっている妊産婦	母子手帳、保険証、印鑑、銀行の通帳またはカード		
母子・父子	母子家庭、父子家庭	保険証、印鑑、戸籍謄本、銀行の通帳またはカード	医療福祉費自己負担額 1 医療機関 外来1日600円1ヶ月2日限度 入院1日300円1ヶ月10日限度	医療福祉費自己負担額（外来・入院）入院時食事負担額 ※平成20年7月1日以降は1/2の額
重度障害者	障害者手帳1級または2級と3級の内部障害者 療育手帳「A」と判定された方 障害年金1級受給者	障害者を証するもの（障害者手帳、療育手帳、障害年金証書）、保険証、印鑑、銀行の通帳またはカード	保険自己負担額	入院時食事負担額 ※平成20年7月1日以降は1/2の額
高齢重度障害者	65歳以上の重度障害者	重度障害者と同じもの、後期高齢者医療被保険者証		

## 募集

### 世界の料理とマナー教室 参加者募集

笠間国際交流の会（K-I-N E X 会長木村美枝子）では、外国人の講師を招いて母国のおもてなし料理の作り方を紹介していただき、みんなで調理をして食する交流会を開催します。世界各国のテーブルマナーと民族衣装も紹介します。今回は、フィリピンのおもてなし料理アドボ（ADOB）とフィリピン風フルーツサラダを作ります。また、フィリピンの男性用正装を紹介いたします。

**日時**▼4月26日（土）午前10時～12時30分

**場所**▼笠間公民館 調理室

**参加費**▼400円（材料費）※当日徴収

**定員**▼30人程度（先着順）

**講師**▼小沼ノミエさん、小林メリージェーンさん

**■・閩**笠間国際交流の会 ☎0296(72)2452（担当/市毛）、笠間市国際交流協会（担当/木村） ☎090(2761)8711、市民活動課まちづくりグループ（内線134135）

### 4月の納税

■固定資産税1期

納付期限  
4月30日(水)

### テレフォンサービス (☎77-9711)

4月11日～4月20日 福祉作文「福祉体験を通して」  
4月21日～4月30日 民話「天狗のすもう」  
5月1日～5月10日 福祉情報「ボランティア通信」から

### エコフロンティアかさま監視委員会活動報告 (1月25日)

**【排ガスの維持管理】**  
維持管理目標値内のモニタリングについて、資料により事業団より報告を受けた。

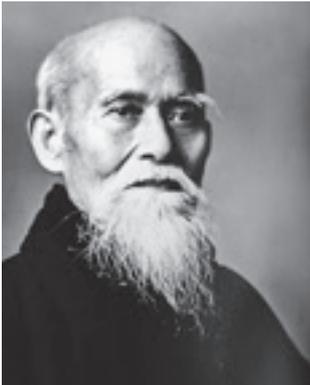
**【浸出水の放流】**  
放流基準値内のモニタリングについて、資料により報告を受けた。施設内の監視として、浸出水処理棟において放流水の水質管理について現地確認を行った。

●次回監視活動計画について、承認を得た。

# 笠間市の友好都市①

和歌山県田辺市、北海道遠軽町、京都府綾部市、そして笠間市は、ともに合気道の開祖である植芝盛平翁ゆかりの地として友好都市の盟約を結び、友好親善を深めています。

植芝翁は、明治16年12月14日に現在の和歌山田辺市に生まれました。そして明治45年、北海道遠軽町に入植し、厳しい自然の中での開拓のかたわら武道の修行に励み、日本古来の柔術の流れの中から「合気道」の基礎となる部分を確立したと伝えられています。大正9年には、帰郷と同時に京都府綾部市に移り住み、「植芝塾」を開設して多くの人々に武術を教授し、気・心・体の一致による「合気道」を創り上げていきました。その後、東京を経て昭和17年に笠間市（旧岩間町）に移り住み、この地に修練道場を開くとともに、昭和19年に世界で唯一となる「合気神社」を建立して、合気道の一大拠点としました。やがて合気道は海外にも普及し、現在は約90か国、150万人もの人々の間に広がり、笠間市は「合気道の聖地」として注目されて



合気道の開祖 植芝 盛平翁

います。  
本紙では、「広報かさま」4月号を皮切りに、各市町の概要と植芝翁とのかかわりについて詳しく紹介していきます。



合気神社

お部屋探しと土地のことなら

## Eプラン

QRで簡単アクセス

株式会社 エステート・プランニング 0296-78-1291  
笠間市鯉淵6515-12

**今すぐパソコン始めよう!**

- \* 選べる曜日・時間・講座 (予約制)
- \* 受講料は月単位 (一括ではありません)
- \* 最新 Windows Vista・Office 2007 にも対応

無料体験随時受付

笠間市役所前 わかるとできる **友部校** パソコン教室

<http://www.i-s-d.or.jp/wakaruti>

お問い合わせは **0296-70-5851** まで

『まごころ』と『感動』を大切に、お客様の『こころに残る』お手伝いをして行きたいと思っております

## 浄土会館

0120-358-550  
<http://park1.wakwak.com/joudokaikan/>

**豆知識** 「孫が古稀、娘が米寿で、わしが茶寿」と長生き家族のお話です。

① 60歳 還暦 ② 70歳 古稀 ③ 77歳 喜寿 ④ 80歳 傘寿 ⑤ 88歳 米寿 ⑥ 90歳 卒寿 ⑦ 99歳 白寿 ⑧ 108歳 茶寿 ⑨ 111歳 皇寿 ⑩ 112歳 珍寿

笠間市は、事業所や商店等の振興と市の新たな財源を確保するため、有料広告を掲載しています。

# かさま市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介し、掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

## ■かさま環境を考える会■

代表者 一柳克平(中央)  
設立 平成14年  
会員 30名



一般参加者を募り視察研修会を開催



一柳克平さん(会長)より

### 美しい自然を いつくしみ育もう!

この会は、旧友部町環境基本計画策定時に有志で結成し、行政との協働により立案にも関与しました。新市の誕生により、笠間市の素晴らしい環境を保全するため、環境政策の推進及び点検者として活動しています。会は4つの部門から構成され、一般市民も参加しての環境先進地視察研修(年2回)、市内の自然観察会(年4回)、ビオトープ“天神の里”づくり(毎月)、澗沼川支流の水質調査(定期的)、自然エネルギーの利用調査、公民館まつりや環境フォーラムへの参加等により継続的な活動をしています。この会の活動に関心のある方の入会を歓迎します。なお、ビオトープの活動状況は、笠間市ホームページ「各課・施設ホームページ一覧」をご覧ください。

<http://www.city.kasama.lg.jp>



企業の環境保全活動の取組みについての研修(キューピー五霞工場)



自然観察会(館岸山)



中の島の補修作業(天神の里)



藤棚のアーチづくり(天神の里)

# 春らんまん ～笠間イベントガイド～



## 第37回 笠間つつじまつり 4月19日～5月11日 午前8時～午後6時

敷地面積7ヘクタールの笠間つつじ公園には、霧島・久留米・やまつつじ・大柴など25品種、約8,500株が一面に植えられています。見ごろとなるゴールデンウィークには、小高い山が真っ赤に染まり、山頂から絶景の眺望を望むことができます。また会期中、山頂広場では多彩なイベントが行われます。

入園料：大人500円 ※中学生以下及び障害者は無料／団体割引あり  
周遊バス：日動美術館下車10分  
問合せ先：社団法人 笠間観光協会 ☎ 0296-72-9222



## 第27回 笠間の陶炎祭（ひまつり） 4月29日～5月5日 午前9時～午後5時

笠間焼の窯元や陶芸家によるゴールデンウィーク中最大のイベント。200人を超える笠間の窯元・陶芸家が個性的な店を作り、伝統的工芸品や作家独自の作品を展示販売します。期間中は、土面オークション、5月3日には夜まつりなど様々なイベントが開催されます。

入園料：無料（期間中は駐車場有料）  
会場：笠間芸術の森公園イベント広場  
周遊バス：工芸の丘・陶芸美術館下車2分  
問合せ先：笠間焼協同組合 ☎ 0296-73-0058

## 笠間骨董我楽多市 5月2日～5月5日

午前9時～午後5時  
会場：笠間稲荷神社前 笹目酒造裏駐車場  
周遊バス：笠間稲荷神社下車1分  
問合せ先：社団法人 笠間観光協会 ☎ 0296-72-9222

## 大地の宴～かさま春市～ 5月3日・4日

午前9時～午後4時  
会場：大町公園通り駐車場  
周遊バス：日動美術館下車3分  
問合せ先：大地の宴実行委員会 ☎ 0296-72-0284

## 匠工房・笠間フェア 4月29日～5月5日

午前9時～午後4時30分  
会場：匠工房・笠間（茨城県工業技術センター窯業指導所）  
周遊バス：工芸の丘・陶芸美術館下車3分  
問合せ先：匠工房・笠間 ☎ 0296-72-0316

## 没後80年 佐伯祐三展 ～鮮烈なる生涯～

笠間日動美術館企画展 5月6日まで  
絵画に「純粹」を捜し求める、求道者のような精神の極度の緊張と高揚が刻印された作品約90点を展示。  
入場料：大人1,000円／大・高校生700円／中・小学生500円／65歳以上800円／団体割引あり  
周遊バス：日動美術館下車1分  
問合せ先：笠間日動美術館 ☎ 0296-72-2160

## 人間国宝 荒川豊藏

～偶然か、宿命か一志野に口マンを追い求めて～  
茨城県陶芸美術館企画展 4月19日～6月22日  
志野、瀬戸黒の重要無形文化財保持者（人間国宝）・荒川豊藏の初期から晩年に至る作品約190点を紹介。  
入場料：一般700円／大・高校生500円／中・小学生250円／70歳以上無料／団体割引あり  
周遊バス：工芸の丘・陶芸美術館下車3分  
問合せ先：茨城県陶芸美術館 ☎ 0296-70-0011

## ●シャトルバス時刻表（陶炎祭期間中運行）～無料～

友部駅北口～会場				笠間ショッピングセンターポレポレ～会場			
行き		帰り		行き		帰り	
友部駅北口発	会場着	会場発	友部駅北口着	ポレポレ発	会場着	会場発	ポレポレ着
8:50	9:10	15:20	15:40	10:00	10:15	10:30	10:45
9:50	10:10	16:20	16:40	11:00	11:15	11:30	11:45
10:50	11:10			12:00	12:15	12:30	12:45
※定期バスは笠間駅、友部駅からも出ています。 ※かさま観光周遊バス（有料：1回乗車につき100円）は、友部駅北口を発着点に、1日8便運行しています。				13:30	13:45	14:00	14:15
				14:30	14:45	15:00	15:15
						16:00	16:15

# 今こそ！笠間育ち①

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる今こそ、地元農家の実力発揮のとき！旬の情報をお届けします。



◀真剣に花の選別をする花き農家の柴田良一さん（湯崎）

10年前からアルストロメリアの花づくりに携わっている柴田さん。ハウス栽培で雨があたらないので土が痛んでくると、連作による土壌病害を回避することなど、土づくりの大変さを実感する一方で、「いいものをつくり、お客さんに喜ばれたい」と語っていました。



▲出荷を待つ

柴田さんのハウスでは、メイフェア、アモール、ブライダルピンクなど16もの品種が栽培されています。写真の白い花は、オルガ。切り花を長持ちさせるポイントは、きれいな水にさし、エアコンなど冷暖房器具の下は避け、玄関などに飾るといいそうです。

このコーナーで紹介された農産物については、本所農政課（内線 525）にお問い合わせください。

## 今、最盛期の花・アルストロメリア

笠間市内には、約90件の花き栽培農家があります。友部地区には戦後すぐに菊の栽培を始めた歴史もあり、小菊が茨城県銚子産地に指定されているほど、花き栽培が盛んです。そのうち、今が旬のアルストロメリアの花づくりを行っているのは7件。カラフルで花もちの良いアルストロメリアの花は人気があり、ガーベラとともに市内で年々栽培が盛んになっています。

大きく育つ▶

普段目にする切花からは想像が付きにくいですが、アルストロメリアは人の背丈以上に育ち、花を咲かせます。通年花をつけますが、盛りは3月下旬から4月ごろです。



# 広報ギャラリー

## 申込み・問合せ

〒309-1792 笠間市中央 3-2-1  
笠間市役所市長公室秘書課 広報広聴グループ

このコーナーでは、皆さんのお気に入りの作品を紹介させていただきます。絵画・書道・俳句・短歌・写真・イラストなどの作品を募集しています。必ず住所、氏名（ペンネームの場合、本名も併記）を記入し、お送りください。掲載させていただいた人には、薄謝を進呈します。

▶右から「玲奈（H14年1月生まれ）、成（H19年1月生まれ）、愛美（H16年2月生まれ）」（本戸）  
「健康が一番！姉弟仲良く元気なのにのびと育ってね。」（父・母より）



▶「わっ！ボクより大きいおしょうゆだあ〜♡」  
ペンネーム アンパンマン



▶「輪廻」(縦173cm×横133cm)  
高野保子（下市毛）  
「東京国際キルトフェスティバル」と針と糸の祭典2008」創作キルト部門入選しました！



人口と世帯数（常住人口 3.1 現在）

●人口	80,587 人	(- 17)
●男	39,467 人	(- 27)
●女	41,120 人	(+ 10)
●世帯数	27,666 世帯	(+ 25)
		(前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。  
アドレス  
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>



## 主要な施策の概要 (抜粋)

### 1. 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり

#### 【土地利用・都市基盤】

本市の目指すべき都市像や都市計画の基本的な指針となる「都市計画マスタープラン」を策定するため、平成20年度に、地域別懇談会の開催を予定しています。

また、本市の恵まれた広域交通基盤を生かしたまちづくりを推進するため、笠間駅から稲荷神社までの歩道のグレードアップを図り、友部駅や岩間駅周辺において、「まちづくり交付金事業」を活用した都市基盤の整備を推進していきます。

友部駅周辺では、南口駅前広場の拡張工事や都市計画道路の友部駅北線の供用、県道杉崎友部線の歩道整備などを行うほか、南口の市街地活性化に向けて関係住民との勉強会等を通じて具体的な振興策の検討をしていきます。

岩間駅周辺では、橋上駅舎と東西自由通路の実施設計を行うほか、都市計画道路の駅東大通り線と日吉町古市線の用地取得を行い、一部工事に着手する予定です。また、岩間駅東口約3ヘクタールの土地利用の転換と良好な市街地形成を目的とした土地区画整理事業の実施に向け、事業計画書の策定作業を進めていきます。

高速道路の整備については、北関東自

動車道の友部～笠間西インターチェンジまでの約9・1キロメートル区間が供用を開始しました。また、4月12日には桜川筑西インターチェンジまでの約8・9キロメートル区間が開通を予定しており、東北自動車道までの早期開通が期待されています。

国・県道の整備については、国道50号金井地区から才木地区までの約300メートル区間の4車線化、国道355号笠間地区の片庭川に架かる石井橋や主要地方道宇都宮笠間線の涸沼川に架かる笠間大橋の架替工事の早期完成を目指して事業を推進していきます。また、六戸小学校北側の大洗友部線と1級(友)13号線との交差点についても平成20年度内に改良して安全な歩道を確保していきます。

幹線道路の整備については、笠間地区市街地と友部地区市街地、友部駅北口などを結ぶ新設道路(仮)南友部平町線のほか11路線の早期完成を目指し、合併特例債を活用して整備していきます。友部地区と岩間地区を結ぶ市道(友)1級12号線の涸沼川に架かる大古山橋が20年度当初に完成する予定になっています。

生活道路の整備については、各区長からの要望も多くあるため、交通危険箇所や緊急車両の通行不能箇所など緊急性の高い路線を優先して整備し、安全安心なまちづくりを推進していきます。

また、県内では路線バスの廃止傾向に歯止めがかからず、公共交通の空白地域も増加傾向にあるため、全県的な研究・取組みを行っています。市民ニーズに応じた利便性の高い公共交通網を目指して、市内全域を対象にした「デマンドタ



運行を開始した「デマンドタクシーかさま」



平成19年11月に開通した北関東自動車道 笠間西～友部インターチェンジ区間

クシーかさま」の運行を2月20日に開始しました。今後も利用者増加のための広報活動を行うとともに、サービスの充実を図っていきます。

## 2. 多彩な交流で飛躍する活力ある 産業のまちづくり 【産業】

企業誘致については、企業立地促進法を活用し、茨城中央工業団地（笠間地区）の未利用地等について茨城県と連携して推進していくほか、専門部署として企業誘致推進室を設置し、本市の魅力をPRしながら優良企業の誘致に努めていきます。既存企業についても、事業拡大等の支援を行い、行政と企業の交流活動を積極的に行っていきます。

商業の振興については、市民や学生と周遊マップを作成し、市街地活性化を進めていきます。また、各商工会が開催する「ふるさと友部まつり」と「いわま商工まつり」を引き続き支援していきます。現在協議中の商工会の合併については、茨城県商工会連合会と協力し、平成21年4月の合併に向けて促進していきます。稲田みかげ石の振興については、公共事業への利活用や、「いばらきストーンフェスティバル」、「いなだストーンエキシビジョン」などを通して、ブランド化に向けた取り組みを行っていきます。

国の伝統工芸である笠間焼については、「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」による第四次地域振興計画に基づき、公共事業への利用推進を図るとともに、「陶炎祭」や「匠のまつり」を中心とした多彩なイベントや、首都圏でのPRを通して、需要と販路の拡大を支援していきます。また、地域資源活性化法を活用し、ユニバーサルデザインを基本とした「人にやさしい器」の開発など、笠間焼の新たな可能性について支援してい

きます。本年11月に開催される国民文化祭においても、稲田みかげ石・笠間焼のすばらしさを全国に発信していきます。

本市では、「イベント型観光」から、年間を通じて観光客を誘致する「通年型観光」を目指していますが、本年4月から、「観光推進マネージャー」として民間大手旅行会社の人材を受け入れ、観光プログラムの開発、人材の育成、商品開発や地産地消の創出を図っていきます。

観光PRの充実については、北関東自動車道の全線開通や茨城空港の開港を見据え、県及び広域観光協議会、観光協会と協力し、首都圏及び北関東自動車道沿線の栃木・群馬方面へのPR事業を強化していきます。また、国際化する観光に対応するため、3か国語の観光パンフレットを作成するなどして外国人観光客に対する情報提供を行っていきます。

観光拠点の充実については、愛宕山周辺や北山公園などの地域資源の活性化や桜の植栽等について、地域関係団体と調整を図っていきます。佐白山周辺については、トイレや休息施設などの整備を進め、地域資源の活用を高めながら利用者へのサービスの向上に努めていきます。

イベントの充実については、「第101回笠間の菊まつり」、今年本県で開催される「国民文化祭」、忠臣蔵ゆかりの全国の自治体が参集して本市で開催される「全国忠臣蔵サミット」を視野に入れて取り組んでいきます。

食の問題については、食品の偽装表示や農薬入り冷凍餃子などが大きな社会問題となる中、生産者・消費者・加工業者などと連携を図り、消費者ニーズにあっ

た農作物の選定や栽培技術を導入し、エコ農業の推進、農産物のブランド化、販路拡大のための農産物振興事業を展開していきます。また、農業改良普及センターなどと連携し、農業の適正使用の普及・PRを行っていきます。

農林業の振興については、「農林業振興基本計画」に基づき、笠間の自然との共生によって支える持続性の高い農林業の展開を平成20年度からスタートさせ、その重点事業として、現在旧市町ごとの計画となっている農業振興地域整備計画を一本化するための見直しを行います。

792ヘクタールに上る耕作放棄地については、年次計画を立て、遊休農地活性化緊急対策事業を実施していきます。

グリーンツーリズム推進の重点事業として、愛宕山周辺地域の農産物や自然、史跡等を生かした都市と農村の交流事業を図るとともに、「あたご観光農業振興協議会」と連携して、愛宕山周辺地域観光農業を推進していきます。

基盤整備については、友部土地改良区396ヘクタールの施設の再整備について、県営土地改良事業の経営体育成基盤整備事業として平成22年度採択を予定しています。また、友部小原地区の現地調査や施設計画の調査を実施するとともに、友部中央地区の事業意向調査を行い、農業農村活性化計画を策定していきます。

農業環境の保全対策については、平成19年度から5年間で農地・水・環境保全事業を実施していますが、20年度に新たに笠間地区の福原及び来栖・南吉原地区の2地区を加え、全体で8地区、334ヘクタールについて取り組んでいきます。

### 3. 共に支えあい、健やかに暮らす 【健康・福祉】

地域の健康づくりについては、生活習慣病の予防対策として、40歳から64歳までの方を対象に健康体操を実施し、市民の健康意識の高揚と健康増進を図っていきます。具体的には、各保健センターを活用し、健康運動指導士を中心に、筋力トレーニング、ストレッチ、ウォーキングを取り入れた健康体操を年3回、3か月ごとに週1回実施していきます。

福祉の推進については、その指針となる「地域福祉計画」を平成19年度に策定しました。また、笠間市社会福祉協議会でも、この計画を基本に平成20年度「地域福祉活動計画」を策定して利用者中心の福祉サービスに取り組み、地域コミュニティ社会の構築に努めていきます。

障害福祉については、「支えあい 自分らしく暮らせるまちづくり」を基本理念として、障害者自立支援法・障害者計画・第1期障害福祉計画に基づき、一人ひとりに合ったサービスを受け、利用者自らサービスを選択し、安心して暮らせる社会の実現を目指していきます。また、地域の特性や利用状況に応じた地域生活支援事業を実施していきます。さらに平成20年度は、障害者地域自立支援協議会を新設し、相談支援事業をはじめ、障害に関する市民の啓発、障害を支えるネットワークの構築、関係機関の連携強化を図るシステムづくりを推進していきます。

本市の生活保護は県内で4番目に高い保護率であり、今後も生活保護法にのっとり、適正な法施行に努めていきます。

高齢者福祉については、第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成21年度～23年度）の策定に取り組んでいきます。高齢者の生きがい対策、介護予防・生活支援事業、一人暮らし高齢者の見守り事業、健康づくり事業などの推進をはじめ、介護サービスの充実とサービスの質の向上を目指していきます。また、75歳以上の方すべてが加入する後期高齢者医療制度や、40歳から74歳の方を対象とした特定健康診断や特定保健指導が本年4月からスタートします。市民の皆さんの周知と理解を図りながら、スムーズな運営に努めていきます。

家庭児童相談所については、児童虐待やDV（ドメスティック・バイオレンス）などの相談件数が増加していることから、相談員を2人から3人に増員するとともに、笠間支所内に家庭児童相談所を新設し、相談体制の充実強化に努めます。なお、児童虐待の早期発見や適切な保護を図るため、要保護児童対策地域協議会との連携強化を引き続き図っていきます。

少子化の対策については、国において次世代育成支援対策推進法を制定し、多くの取組みがなされていますが、本市においても少子化は深刻な問題であり、平成14年度の出生数744人に対し、18年度は641人と、103人減少しています。平成19年度に次世代育成支援行動計画（かさまっ子プラン）を策定し、幅広い支援対策を全庁挙げて推進しています。また、20年度の重点事業の一つ目として、妊娠中の費用負担を軽減し、合わせて健康診査費用の補助回数を2回から5回に拡大します。二つ目として、不妊治療を

受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、1回の治療につき、体外受精は5万円を限度、顕微授精は10万円を限度に、1年度当たり2回を限度として通算2年間の補助を行います。三つ目として、医療福祉費受給者と介護保険施設等入所者の是正を図るため、少子化対策の一環として、妊産婦・乳幼児の入院時の食事代の自己負担額を、引き続き市が全額補助します。四つ目として、放課後児童クラブについては、南小児童クラブへの入所希望が増加しているため、学校の敷内に新たなクラブ室を建設して、定員を増加し、待機児童の解消を図っていきます。笠間小児童クラブについては、20年度に民間法人へ運営業務を委託し、民間の利点を生かした多様な事業運営を図っていきます。五つ目として、地域における子育て支援の基盤となる「子育て支援センター」を岩間支所内に設置し、「地域子育て支援拠点事業」を推進していきます。また、20年度に「子育て支援ガイドブック（仮称▽かさまっ子）」を作成・配布していきます。六つ目として、少子化対策として保育料を軽減し、統一しました。その結果、県内では3番目に軽減された市となります。なお、保育所の環境整備を図り、各種の保育サービスを推進していきます。七つ目として、結婚を希望する若者の出会い創出を支援する事業を新たに行い、市内の団体が行う出会いの交流会の経費に対し、10万円を限度に補助していきます。また、「いばらき出会いサポートセンター」への入会を助成し、市内の企業・団体と連携しながら、出会いの場づくりを推進していきます。

#### 4. 自然と共生した安全でやさしい のあるまちづくり【生活環境】

上水道事業については、平成20年度も旧市町の3事業会計で経営していきますが、22年度の3事業会計の統一に向けた「水道事業基本計画」を基に、新たに国に認可申請を行っていきます。また、鉛製給水管布設替事業については、友部地区の一部を除いた全地域の使用箇所の調査を行い、平成20年度から24年度までの5か年で布設替工事を行っていきます。

工業用水道事業については、岩間工業団地内の企業3社に供給していますが、今後も安定供給に努めていきます。

下水道事業は、市民の快適な生活と自然環境を守るために欠かすことのできない施設です。本市の公共下水道全体計画面積2,813ヘクタールのうち、平成18年度末現在、1,157ヘクタールが供用を開始しています。このうち水洗化率は約74パーセントですが、排水設備を行っていない方々には、速やかに接続されるよう推進していきます。平成20年度工事は、管渠布設工事のほか、19年度からの継続事業で実施している浄化センター等の増設工事を行います。

農業集落排水事業については、新規採択区域として国に要望している友部北部地区の全体実施設計を行います。

浄化槽設置整備事業については、森林湖沼環境税により20年度から制度が改正され、霞ヶ浦流域に加え、湖沼流域も高度処理浄化槽の設置が義務化されました。市民の負担が増えないよう、県補助金等を上乗せして推進していきます。

消防施設の整備については、平成20年度は、老朽化が進んでいる消防本部の通信指令施設システムの部分更新を行い、消防・救急・救助体制の強化と充実に努めていきます。また、老朽化と狭隘で不便をきたしている消防団詰所兼機械器具置場については、老朽化の激しいものから順次計画的に建設していきます。さらに、平成19年度に策定した地域防災計画に基づき、市内を5ブロックに分けて年次計画で防災訓練を実施することとし、笠間東部地区の市民や児童を対象に笠間小学校で実施するほか、非常時に備えた食料等の備蓄も計画的に進めていきます。なお、区長等の協力をいただきながら、自主防災組織の設立を促進していきます。

平成19年度に策定する環境基本計画を基に、市民・事業者・民間団体・市が協働して計画を推進していくための重点事業を定めて取り組んでいきます。合わせて、地球温暖化対策率先実行計画を定め、市役所も一事業所として、職員が率先して環境負荷の低減に取り組んでいきます。「エコフロンティアかさま」については、地元の振興を図るための環境保全対策等の締結に向け、引き続き、誠意を持って住民の皆様との合意形成に努めるとともに、安心・安全を第一に考えた管理運営を促進していきます。

#### 5. 人が輝き、豊かな文化を創造・ 発信するまちづくり【教育・文化】

近年、学校のあり方や地域社会における学校への期待、学校像などが大きく変

わってきています。岩間中学校の整備については、多様な学習形態に対応できる多目的空間を計画しており、地域住民が積極的に利用できる地域開放スペースをつくるなど、地域交流の場としての整備をしていきます。平成20・21年度の2か年計画とし、20年度は既存プールの解体工事と改築工事の一部を行っていきます。

ALT（外国語指導助手）事業は、小中学校に外国人指導助手を派遣するもので、小学校で年間10数時間の外国語活動を、中学校で年間25時間から30時間の英語授業を行っています。平成20年度は、市独自に小学校1校をモデル校に指定し、年間35時間の英語授業を行います。放課後子ども教室は、学校と地域の支援を得て、放課後に子どもが安心して活動できる場を確保するもので、平成19年度は東小学校に設置しましたが、20年度は新たに2校に設置することで調整を行っています。

本年11月1日から9日までの十日間、茨城県内の28市町村で「国民文化祭」が開催され、12の文化圏で広域文化交流事業が行われます。全国から様々な分野の文化活動を行っている人々が集う国内最大の文化・芸術の祭典で、笠間市では、「笠間・炎の祭典」及び「ストーン文化フェスティバル」として開催します。

「クールシユヴェール国際音楽アカデミーinかさま」では、世界最高峰の教授陣によるレッスンと講師コンサート、街角コンサートなどが行われ、期間中、まち全体が音楽で彩られます。「文化交流都市」を目指して、本アカデミーを機軸とした音楽文化の振興を図っていきます。

## 6. 人と地域、絆（きずな）を大切に にした元気なまちづくり

【自治・協働】

まちづくり市民活動については、市民活動や地域のコミュニティ活動を支援する「まちづくり市民活動助成制度」の充実と「公用車貸出制度」の推進を行うとともに、協働のまちづくりをさらに推進するために、「協働のまちづくり市民会議」を新たに設置します。同市民会議では、協働の定義づけ、地域コミュニティの活動指針、市民活動を促進するための指針を策定するとともに、協働のまちづくりを推進するための条例化の必要性について約2年をかけて検討していきます。

また、市内には県の認証を受けた11のNPO法人が活動していますが、市内の市民活動団体に対して研修会等を開催し、NPO法人化を推進するとともに、NPO法人の専門的知識を生かした行政との協働事業を推進していきます。

男女共同参画社会を実現するため、ワーク・ライフ・バランスの推進、地域活動の活性化と多様化、市民への男女共同参画意識の浸透を推進していきます。また、平成19年度に引き続き、男女ともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業者を認定し、広く紹介することにより、市民及び事業者における男女共同参画の普及を図っていきます。

国際交流については、幅広い取組み、外国人が住みやすい環境づくり、国際化に的確に対応できるまちづくりを進めるための協議を引き続き行っていきます。合併後、笠間支所及び岩間支所庁舎に

空きスペースが生じていますが、岩間支所庁舎は築年数が浅く、建設的・設備的にも比較的新しいことから、その有効活用方策について、利活用検討委員会や利用者される皆様の意見、市民アンケート調査などを踏まえて総合的に検討してきました。その結果、支所機能のほかに、図書館、公民館、子育て支援センター、ボランティアセンターの機能を加えた複合施設として活用することとし、そのための改修・整備事業を実施していきます。

市民サービスを推進していくため、公平・公正かつ確実な税徴収確保は、市政の根幹をなすものです。このため、税負担の公平性を確保する観点から、差押え等の滞納処分を一層強化していきます。さらに、水戸県税事務所との共同滞納整理や茨城租税債権管理機構への事業移管等、他機関との連携を深め、悪質な滞納者に対しては厳しい対応をしていきます。また、税の納付機会を拡大するため、本年4月から、新たにコンビニ収納を実施し、より市民の利便性を高め、徴収率の向上を図っていきます。

行政に対する市民の要望に応え続けていくためには、職員の能力の向上（人材育成）が欠かせないものであり、公務員の第一義的目的である「全体の奉仕者」と「住民福祉の増進」を再認識し、最小の経費で最大の効果を上げられる職員の能力開発を今まで以上に図っていく必要があります。そのため、平成19年度から実施してきた「人事評価制度」の一層の充実を目指すとともに、研修を通して市民に信頼される職員の育成に努めていきます。また、多様化する行政課題に柔軟

かつ的確に対応できるよう、民間企業との人事交流も進めていきます。さらに、市民による窓口サービスアンケート調査を実施し、必要な部分を改善しながら市民サービスの向上を目指していきます。

定員管理の基本的な指針である「笠間市定員適正化計画」に基づき、5年間で職員を68人削減し、目標の平成22年4月1日の職員数780人の達成を図るため、引き続き、事務事業の効率化と適正な人員配置に努めていきます。

最後になりましたが、財政状況が大変厳しい中、総合計画に照らし合わせ、施策事業を定めてきました。今後はさらなる行政改革を行い、市民に親しまれる行政サービスを進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

笠間市長  
山口伸樹

## 新・副市長が決まりました



渡邊 千明 (49歳)  
茨城町在住

経歴 昭和56年茨城県庁に入庁し、長年にわたり県発展のために尽力。4月1日付けで、笠間市副市長に就任。

# 平成20年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成20年度予算総額は、485億2,468万6千円となっています。予算編成に当たっては、限られた財源の中、重点的かつ効率的な予算配分に努め、行財政改革の推進や都市基盤整備、少子化対策に重点を置いた予算編成をしました。

## ■一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成20年度の一般会計予算は、268億200万円となっています。

## ■歳入

自主財源のうち、市税は93億4,205万円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は50億5,000万円、国庫支出金については26億1,566万1千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上していますが、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

## ■歳出

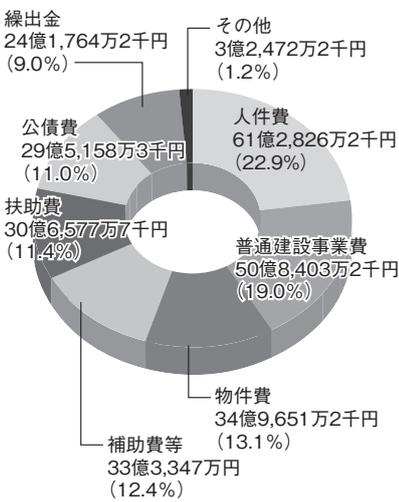
限られた財源に対し、歳出では経費節減に努め、各種施策の効果的な予算配分を行いました。

民生費には、高齢者の福祉対策、障害者の入所・通所等の支援費、児童手当、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護及び災害関係の経費として68億2,805万7千円を計上しました。

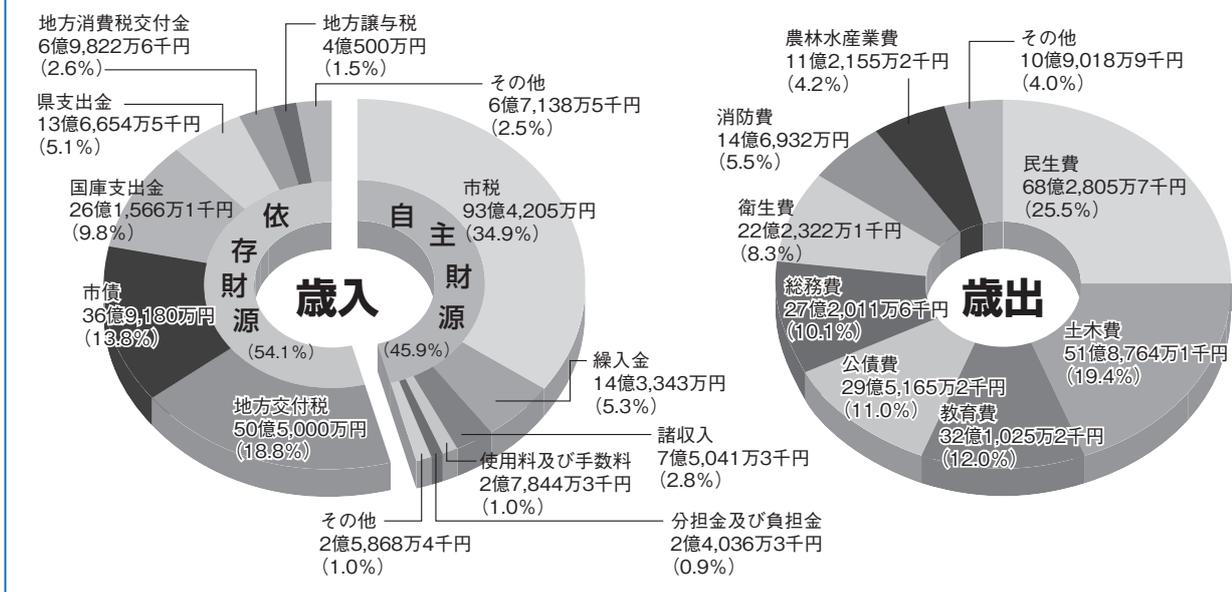
土木費には、生活の基盤である道路の改良工事や公共下水道事業への繰出、友部駅・岩間駅周辺整備事業費など51億8,764万1千円を計上しました。

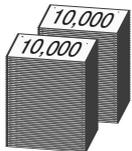
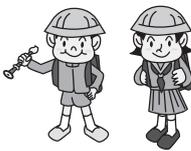
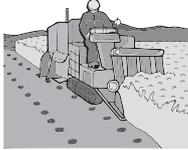
教育費には、小中学校、幼稚園の整備・管理費や生涯学習・公民館・図書館運営などの社会教育費、体育振興・給食センター運営などの保健体育費などとして32億1,025万2千円を計上しました。

### 歳出予算性質別内訳



## 一般会計 268億200万円



公債費	教育費	土木費	民生費	市民一人当たりに使われるお金 ※3月1日現在の人口(住民基本台帳)81,293人で算出
市債の元金・利子の返済  36,309円	各小中学校や公民館・図書館の運営費など  39,490円	市道の整備・補修や公共下水道の操出金など  63,814円	高齢者・障害者福祉対策や医療福祉費など  83,993円	
その他	農林水産業費	消防費	衛生費	総務費
議会費や商工費など  13,411円	国・県事業の負担金や農業振興等補助金など  13,796円	消防団や防災施設整備費など  18,074円	予防接種や各種健診、ごみ処理事業など  27,348円	税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など  33,461円

### 特別会計

区分	予算額
国民健康保険	79億7,961万1千円
老人保健	5億1,623万2千円
後期高齢者医療	6億2,570万円
介護保険	41億円
介護サービス	2,577万円
公共下水道事業	42億779万3千円
農業集落排水事業	4億3,233万円
特別会計合計	178億8,743万6千円

特別会計は、国民健康保険や介護保険、農業集落排水事業などの特定事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として、運営していく会計のことです。本市では、病院事業と上水道事業及び工業用水道事業の三会計があります。

### 企業会計

区分	区 分	予算額	
病院事業	収益的支出	5億226万1千円	
	資本的支出	2,140万円	
	計	5億2,366万1千円	
上水道事業	笠間水道	収益的支出	7億8,636万6千円
		資本的支出	6億7,829万円
		計	14億6,465万6千円
友部水道	収益的支出	7億3,868万6千円	
	資本的支出	5億8,989万9千円	
	計	13億2,858万5千円	
岩間水道	収益的支出	3億4,515万8千円	
	資本的支出	1億3,671万3千円	
	計	4億8,187万1千円	
工業用水道	収益的支出	3,647万7千円	
	計	3,647万7千円	
企業会計合計		38億3,525万円	

一般会計	268億200万円	企業会計	38億3,525万円
特別会計	178億8,743万6千円	予算総額	485億2,468万6千円